

「エマネージ」活用し スキルアップ研修会

埼玉電工組

埼玉県電気工事工業組合(沼尻芳治理事長)はこのほど、本部を置く埼玉電気会館(さいたま市)で「スキルアップ研修会」を開いた。会館は、パナソニックエコソリューションズ社の提案によりBEMS(ビルエネルギー管理システム)「エマネージ」を設置。今回、夏季の電力使用データが収集できたため、これを活用した研修会を開催した。

当日は、パナソニックエコソリューションズ社の浜松秀明氏と田中満氏、省エネルギーセンターエネルギー使用合理化専門員の田村健人氏の3人を講師に招いた。

参加者はエマネージの計測データの見方について説明を受けた後、同会館に設置しているエコアイスや太陽光発電設備などを見学した。続いて、グループディスカッションを実施。同会館を例にとり、エマネージを設置した顧客への運用改善や設備改修の提案ポイントなどを討議した。

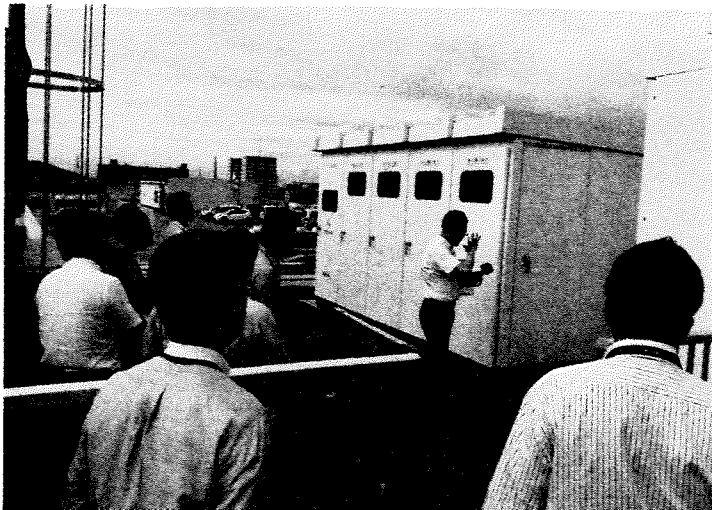
その後、同社が空調設備を紹介し、研修会は終了した。参加者からは「エマネージの内容がよく理解できた。今後積極的に取り組みたい」などの感想が寄せられた。

エマネージについて説明

講師に田中満氏(パナソニック社)ら



エマネージの計測データの見方を説明



現場調査のポイントを丁寧に解説

埼玉県電気工事工業組 師を務め、エマネージの
合は23日、さいたま市北 計測データの見方につい
区の埼玉電気会館2階小 て説明した後、埼玉電気
会議室において、7月18 会館に設置してあるエコ
日に開催した「第1回ス アイスや太陽光発電設備
キルアップ研修会」に引 など再度、見学し、器
き続き、「第2回スキル 材を確認した。
アップ研修会」を開催し 続いて、グループディ
た。 スカッションを実施し、

この研修会は、パナソニック 埼玉電気会館を例にと
ニック エコソリューションズ社から提案により「お客様」への運用改
設置したBEMSにより 善、設備改修の提案のボ
夏季の電力使用データが ントなどの討議を行っ
収集できたことを受け た。

最後にパナソニックE 最後はパナソニックE
回目の研修会となった。 S社から空調設備の紹介
研修会では、第1回に などがされ、研修会が終
引き続きパナソニックE 了した。

S社・総合営業企画部・ 参加者からは「研修会
電材営業企画部の浜松秀 でエマネージの内容がよ
明氏及び田中満氏、(一 く理解できた。今後、積
財)省エネルギーセンタ 極的に取り組んでみた
「エネルギー使用合理化」などの感想が寄せら
専門員の田村健人氏が講 された。